



はんなん
Hannan City Council

市議会だより

2026年
令和8年
2月号
NO. 139

発行：阪南市議会 編集：議会広報編集委員会 〒599-0292 大阪府阪南市尾崎町35-1 TEL 072-471-5680(直通)



▲令和8年1月11日（日）消防出初式 議長挨拶の様子 中央運動広場にて



令和7年度補正予算等を可決 2

一般質問 6



一般府道鳥取吉見泉佐野線交通安全対策事業
について他 11



大阪府市議会議長会議員研修会 他 12



はんなん市議会だより
Webサイト

第4回
定例会令和7年度一般会計
補正予算（第6号）を可決児童発達支援給付費等について
審議し可決しました

令和7年第4回定例会を12月2日から19日までの18日間の会期で開催しました。本定例会では、令和7年度補正予算8件等をはじめ、条例制定1件、条例改正5件を全会一致で可決・承認しました。

補正予算

〔令和7年度阪南市

一般会計補正予算（第6号）〕

本補正予算の歳出の主なものは、令和8年4月1日にこどもすこやかセンターを市役所1階に設置することに伴う、間仕切り改修工事費や当初予算の見込み以上の給付が必要となった障がい及び児童に関する各扶助費等、及び箱の浦地区水路改修事業の工事費の増額となっております。

また、歳入の主なものは各扶助費等の増額に伴う財源等として、国・府からの交付金、財政調整基金取り崩しなどで、予算総額をそれぞれ224億6044万2千円とするものです。本議案は、予算常任委員会に付託しました。

委員会における主な質疑・答弁・意見は、次のとおりです



委員 箱の浦地区水路改修工事の内容について伺う。

河川農水課長 箱の浦地区内の道路に埋設している排水管、口径1800ミリ、延長37メートルが破損しており危険な状態であり、万が一崩壊が起これると、近接の南海電鉄軌道敷に重大な影響を与えかねないものである。

今年度の改修実施設計業務による現地精査したところ、既存管の耐力が残っており、当初は既存管を補強しながら一体化する工法、複合管の安価な工法選定による予算措置を行っていたが、自立管工法または自立管と同等能力の複合管工法が必要になったものである。

委員 今後、このような優先順位のある工事の予定はあるのか。

河川農水課長 現地の状況にもよるが、危険な排水管が市内にもかなりある。緊急性を考慮しながら、老朽化しているところを優先し、順次改修工事を行っていく。

ワーク構築業務委託料について伺う。また、これは新しい設備となるのか。

行財政構造改革推進室長 本委託料は、阪南市地域のイントラネットハイウェイを進めるものであり、東鳥取公民館及び西鳥取公民館が令和8年4月1日より市の運営となることから、両公民館におけるイントラネット回線が必要となるため、当該2館までの回線を追加する必要がある増額するものである。

以前、市直営で行っていた時は回線が通っていたが、指定管理者に移行したことにより廃止したため、新たに回線を追加するものである。

委員 西鳥取及び東鳥取公民館ネット



委員 コミュニティバス回転帯用地土地鑑定業務委託料について伺う。

都市整備課長 現在、コミュニティバスの運行については、6コースのうち山中溪と桜ヶ丘コースについては山中溪駅前から折り返しのための回転帯が必要となっている。その回転帯のスペースについては府道に隣接している土地を借りており、契約についてはわんぱく王国の関連の賃借にあわせて、鑑定を行い3年ごとに見直しを行ってきた。

今回は当該土地の契約期間が令和7年度末で更新時期を迎えることになるが、わんぱく王国の関連の土地については、無償となり、鑑定が不要となったことから、当該土地の鑑定について別途計上するものである。

委員 時間外勤務手当について伺う。

秘書人事課長 万博やビーチバレーボール大会等のイベント等で本市のPR活動も含め職員を派遣したことによるものである。



委員 児童福祉総務費、約7千万円の補正額の中で、扶助費の児童発達支援給付費が一番多いがなぜか。

市民福祉課長 就学前の児童を養育する児童発達支援事業の給付費である。昨年度、新たな事業所が開設し、また市立たんぼ園についても定員が増加している状況である。受入れ体制が拡大していく中で、潜在的な需要が顕在化し、利用者が増加してきているものにとらえている。

昨年度に引き続き、今年度においても当初予算編成時の想定を超える増加が見込まれる状況となっている。また、就学後の放課後等デイサービス事業や障がいサービスの利用、相談支援事業者が相談を受けて利用計画を作成する相談支援事業、こども園などを訪問して子どもに応じた適正な支援の方法などを共有する保育所等訪問支援についても、同様に利用の増加が見込まれている。

委員 健康づくりに関する寄付金の内容について伺う。

市民福祉課長 明治安田生命保険相互会社様からいただいた寄付金であり、「私の地元応援募金」で75万8千円となっている。内訳として、災害時に人工呼吸器を利用されている方の予備電源を確保するためのポータブル

バッテリー45万1千円を購入する予定である。また本年6月に施行された手話に関する施策の推進に関する法律を踏まえ、手話講習会講師謝金の9万円、手話の啓発に用いる用具や手話奉仕員養成講座の講師用テキストなどの消耗品費21万7千円を考えている。

委員 手話講習の内容について伺う。

市民福祉課長 例年取り組んでいるのが手話奉仕員養成講座であり、一般の初心者向けに手話の入口となる講習会を1年かけて約40回の講座を開催している。本養成講座を修了された方向けに上級講座も開催しており、こちらは約6回程度となっている。また今回は、増額補正を行ったステップアップ講座があり、さらに習得を希望する方向けの講座となっており、本市の手話通訳者の登録を目指せるものとなっている。

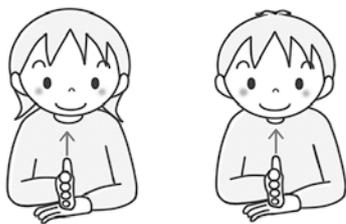
委員 手話講習会に参加者される方に対して、今後どのような方向性で進めていくのか伺う。

市民福祉課長 本講習会については、実際に手話を要する方や聾(ろう)の方との対話において、将来的に日常生活で支援いただける手話通訳者の登録をお願いしたいと考えているが、それ以外でも、あらゆる場面でお住まいの地

域や加入される団体で、手話を広げていただく啓発に取り組んでいただければと考えている。

委員 私も以前、厚生文教常任委員会で、手話言語条例を充実させるうえで市民にもしっかりと周知し参加してほしいと発言した。については、その方向性についての決意を市長に伺う。

市長 手話言語条例を来年3月の制定に向けて、現在、鋭意努力、準備をしているところである。また、各議員に案内を差し上げるので、ぜひ体験していただきたい。



～ありがとう～

委員 文化センター・図書館指定管理委託料について内容を伺う。

生涯学習推進室長 今回の委託料の増額補正については、市立文化センター特殊能舞台の大屋根修繕に伴い、指定管理委託料を増額するものである。

特設能舞台の老朽化に伴う大屋根修繕を行うために、令和7年6月6日より実施したガバメントクラウドファンディング（GCF）を実施したところ、集まった寄付金額が100万4千円であり、今回この100万4千円のうち当初予算で、計上していた39万2千円分を除いた61万2千円を、増額補正するものである。

委員 能舞台というのは珍しい施設なので、維持管理で大事にしていきたい。

◎全会一致で可決



指定管理者の指定

指定管理者の指定について、3議案が提出されました。地方自治法第244条の2第6項の規定により、議会の議決を求めるものです。

〔阪南市地域交流館〕

阪南市地域交流館の指定管理者は次のとおり決定しました。

団体名 社会福祉法人
阪南市社会福祉協議会
所在地 阪南市尾崎町一丁目18番5号
指定期間 令和8年4月1日から
令和11年3月31日

◎全会一致で可決



▲阪南市地域交流館

**〔わんぱく王国及び
わんぱく王国駐車場〕**

わんぱく王国及びわんぱく王国駐車場の指定管理者は次のとおり決定しました。

団体名 山中溪自治会
指定期間 令和8年4月1日から
令和13年3月31日

◎全会一致で可決



▲わんぱく王国

〔阪南市立尾崎公民館〕

尾崎公民館の指定管理者は次のとおり決定しました。

団体名 一般社団法人 こうとく
所在地 大阪府和泉市和気町四丁目
7番2-309号

指定期間 令和8年4月1日から
令和13年3月31日

◎全会一致で可決

条例改正

**〔阪南市立公民館条例の
一部を改正する条例〕**

令和8年4月から、東鳥取公民館及び西鳥取公民館を市直営の施設とすることに伴い、現在、尾崎公民館内に設置している中央公民館を東鳥取公民館に変更するため、条例改正を行うものです。

◎全会一致で可決



▲東鳥取公民館

第4回 定例会にて可決・承認した議案等一覧

- ・ 阪南市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- ・ 阪南市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- ・ 阪南市東鳥取南海財産区管理会委員の選任につき同意を求めることについて
- ・ 人権擁護委員の候補者推薦につき意見を求めることについて
- ・ 専決処分事項の報告について
〔専決第13号〕損害賠償の額を定め、和解することについて
- ・ 指定管理者の指定について
(阪南市地域交流館)
- ・ 指定管理者の指定について
(わんぱく王国及びわんぱく王国駐車場)
- ・ 指定管理者の指定について
(阪南市立東鳥取公民館)
- ・ 阪南市職員等旅費条例制定について
- ・ 阪南市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・ 阪南市印鑑条例の一部を改正する条例制定について

- ・ 阪南市立公民館条例の一部を改正する条例制定について
- ・ 令和7年度阪南市一般会計補正予算（第6号）
- ・ 令和7年度阪南市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）
- ・ 令和7年度阪南市介護保険特別会計補正予算（第2号）
- ・ 令和7年度阪南市下水道事業会計補正予算（第2号）
- ・ 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について
- ・ 阪南市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例制定について
- ・ 令和7年度阪南市一般会計補正予算（第7号）
- ・ 令和7年度阪南市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- ・ 令和7年度阪南市介護保険特別会計補正予算（第3号）
- ・ 令和7年度阪南市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）



12月

24日 本会議（1日目）
 23日 本会議（2日目）
 22日 本会議（3日目）
 19日 総務事業常任委員会
 18日 厚生文教常任委員会
 17日 予算常任委員会
 16日 議会運営委員会
 15日 本会議（最終日）
 11日 議員連絡会
 10日 泉南清掃事務組合議会定例会・
 9日 泉州南消防組合議会定例会
 8日 議員協議会
 7日 臨時会

11月

27日 議会運営委員会
 26日 全国市議会議長会 建設運輸委
 21日 大阪府後期高齢者医療広域連合
 20日 議会・定例会
 19日 大阪広域水道企業団議会全員協
 18日 議会連絡会
 14日 大阪府南部市議会議長会総会
 13日 大阪府市議会議長会議員研修会
 7日 福岡県大野城市議会より行政視
 6日 察（空き家対策について）
 5日 大府市議会より行政視
 5日 察（フルカーボンについて）
 5日 宮崎県延岡市議会より行政視
 5日 察
 5日 大阪広域水道企業団議会全員協
 5日 議会編集委員会
 5日 大阪府市議会議長会総会

議案目録

第4回 定例会

一般質問

10人の議員が個人質問を行いました。
その主な内容を掲載します。



公共ライドシェアの導入について

公明党 ふくだ まさゆき
福田 雅之



問 高齢者の独り暮らしが増加となる中、気軽に送迎を頼める人が身近にいない。近所のバス路線が減少し、バス停までの道のりが歩きにくくなった方や乗り降りに手助けが必要な方など公共交通を使うのが難しい人もたくさんおられる。

そこで、新たな移動支援サービスの展開を急がなければならないと考えるが、公共ライドシェアの導入について本市の見解をお聞ぎする。

公共ライドシェアの導入について
本市の見解をお聞ぎする
喫緊の課題だと認識をしているので、
一日も早く実現して参る（市長）

答 移動支援タスクフォースにおいて、行政や交通事業者に加え、地域のNPO団体や地域住民との連携、協働も視野に入れた研究、検討を進めてきた。現在、先進自治体の取組事例の整理や本市の高齢者等の移動ニーズの把握、制度・財政面の課題整理を行っている。地域の問題、課題としては喫緊の課題と認識をしているので、一日も早く実現して参る。



財源の積極的な確保について

市民よりそう会 なかむら ひでと
中村 秀人



問 財政非常事態宣言が解除されたものの、今なお財政が厳しい事には変わりない。そこで、今回の質問は「ふるさと納税・地域ポイント等の財源確保」について質問する。

上甲市長は議員であった令和5年に、前市長に「めざせ年間100億円！ 阪南市のふるさと納税」と質問されている。パフォーマンスでないのであれば、達成した場合、市長として、市民サービス向上のためどうしたいのかを問う。

市長として、市民サービス向上のためどうしたいのかを問う
住みやすいまち、憧れのまち阪南をつくりたい（市長）

答 私自身、やらなければならないことも含めてやりたいことはたくさんあるが、総じて阪南市を良いまちにしたいと考えている。子ども子育てまんなかのまち、市民に寄り添うまち、地域経済が回るまち、この3つを市民の皆様方とつくり上げ、住みやすいまち、憧れのまち阪南をつくりたい。ぜひこのふるさと納税は、議員皆様、そして市民の皆様方も市外への宣伝・PRを、ぜひお手伝いいただきたいと思う。



その他の質問事項

○防災・災害対策について



府立泉鳥取高校跡地の利活用について

大阪維新の会 本郷 真也



問 大阪府立泉鳥取高校跡地の利活用については、大阪府の管轄ではあるものの多くの市民の方々が期待、そして一方では不安も寄せている案件と考える。現状、施設内の残置物処理も含めた作業を行っており、令和8年度には完了すると認識しているが、その作業と同時に並行でサウンディング調査を行うといった具体的な早期利活用にに向けた取組を大阪府へ要望していく必要があると考えるが、いかがか。

答 この地域の将来を見据え、市民の皆様のご関心やご意見も踏まえながら、一日も早くこの膨大な跡地が阪南市及び地域にとってよりよい形で活用されるよう、大阪府に対し、あらゆる機会を通じて要望していく必要があると認識している。市が考えているこの施設を活用したまちづくりビジョン等を示すなど、府・市が緊密に協議・連携しながら、泉鳥取高校跡地の有効な活用方策を検討していく。

具体的な早期利活用にに向けた取組を大阪府へ要望していく必要があると考える市が考えているまちづくりビジョン等を示すなど有効な活用方策を検討していく(市長)



安全安心のまちづくりについて

大阪維新の会 杉本 哲也



問 避難所利用者の中には、家が全壊または半壊して、長期間避難所を利用することを余儀なくされている方もいる。災害関連死を防ぐために本市が取り組んでいることを具体的に、お伺いする。

答 平時から持病、服薬情報の傾向と常備薬の確保を周知するとともに、市としても調剤薬局との防災協定の締結などに取り組んでいる。また、避難所では、エコノミークラス症候群予防の運動や水分補給に加え、手指の衛生、マスク、換気、管理スペースの確保など、感染症対策を徹底し、さらにはTKBの視点による避難所環境整備、要配慮者支援と福祉避難体制の強化、医療公衆衛生体制を進めている。

災害関連死を防ぐために本市が取り組んでいることは要配慮者支援と福祉避難体制の強化、医療公衆衛生体制を進めている(危機管理監)



▲旧府立泉鳥取高等学校

その他の質問事項
○企業誘致・創業支援について
○行政DXについて



その他の質問事項
○ふるさと納税について
○給食費の無償化について

請願・陳情の出し方

請願書、陳情書の書き方、留意事項は次のとおりです。

- ①…請願(陳情)書は、その件名、要旨及び理由を簡単に、わかりやすく書いてください。
 - ②…提出年月日及び提出者の住所を記載し、提出者が署名または記名押印してください。
 - ③…請願書は1人以上の紹介議員が必要で、表紙に署名または記名押印してください。
 - ④…紹介議員がないときは、陳情書としてください。
 - ⑤…道路等は簡単な略図・図面等を付けてください。
- (記入例)

《記入例》

<p>(表紙) ※(請願の場合) 紹介議員 氏名 ㊟ ○○に関する請願(陳情) 請願(陳情)者 住所 氏名 ㊟</p>	<p>(内容) ○○に関する請願(陳情) (要旨) (理由) 令和 年 月 日 阪南市議会議員(氏名)様</p>
---	---

※請願・陳情に記載された個人情報(住所、氏名等)については、会議録等へ掲載されるほか、行政文書として情報公開の対象となりますので、ご了承ください。

地域経済が回るまちについて

進成会 ^お岡 ^やよい



問 地域経済が回るまちをつくるためには、事業者、市民、教育、観光、そして一次産業が一体となり、ひとつの循環を作り出す必要がある。地域ポイント制度「はなポ」はその入口であり、「情報発信・人材育成」は土台であり、「二次産業・商業・観光の連動」は、未来への投資である。阪南市で住む人が地元で買う、地元で働く、地元を好きになる、そんな循環を生み出せるまちを目指し力強い取組をお願いする。

阪南市の海や山など豊かな自然資源を活かした観光事業が必要と考える
 魅力づくりに努める（未来創生部長）



答 本市は、環境省の「令和7年度良好な環境を活用した観光モデル事業」に選定されている。このモデル事業の取組も活かしながら、自然・体験資源を点から線・面へとつなぎ、若い世代の地域体験とも連動させた、持続可能な滞在型観光の創出と磨き上げを進める。引き続き、民間事業者や観光協会、地域団体と連携し、阪南ならではの自然を楽しむに訪れていただける魅力づくりに努める。

持続可能な医療体制について

大阪維新の会 ^も百々 ^ま麻希



問 人口減少や高齢化で全国的に病院経営は悪化している。本市においても例外ではない。高齢者の救急対応を中心に今後も医療とすぐに繋がれる環境は必須である。阪南市民病院は泉州南部地域の中核病院であることから、今後経営強化や高齢化に対応した地域医療構想を進め、住み慣れたまちで暮らし続けるために切れ目なく誰もが質の高い医療が受け続けていけるよう取組をお願いする。

住み慣れたまちで暮らし続けるための取組をお願いする
 地域包括ケアシステムの構築及び深化・推進に取り組み（市長）



答 阪南市は、里山、里海などの豊かな自然環境があり、景色や環境がよく、過ごしやすく、何よりも人が温かいまちである。ここで暮らす人々が、介護が必要になっても可能な限り住み慣れたこの地域で自分らしい豊かな暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、今後も、住まい、医療、介護、予防、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築及び深化・推進に取り組み。

その他の質問事項



▲潮干狩りの様子（びちびちビーチ）

○阪南市地域ポイント「はなポ」導入の目的と今後の展望について
 ○養殖力キの大量へい死への対応と一時産業の危機について
 ○ふるさと納税と地域産業の運動強化について

その他の質問事項



○コミュニティバスの利便性向上

「定例会及び委員会」のライブ配信をしています!

市議会のウェブサイトでは、ライブ配信の他、次回定例会のご案内や一般質問通告書、議決結果表、議会だより、定例会の「録画映像」等を掲載しています。

また、「会議録検索システム」を市議会ウェブサイトに搭載しています。これにより、本会議での内容を記録した「会議録」、委員会での内容を記録した「委員会録」をインターネットを通じてご覧いただけるようになっています。

市議会ウェブサイトには、阪南市ホームページ下段にある「阪南市議会」のボタンをクリックしていただくとアクセスできます。多くのアクセスをお待ちしています。



市民の暮らしを支える 物価高対策について

無党派 大脇 和子



問 ここ数年のとどまる所を知らない物価高は、家計にとって深刻な状況だ。国からの交付金を活用した各種対策も、全ての市民の家計を直接支えるものとはなっていない。さらに、今後水道料金をはじめ公共料金が値上げされるが、市民負担軽減の考えはないのか。また、国会で審議中の総合経済対策交付金の活用にあたっては、市民の暮らしに目を向けた物価高対策としていただきたいが、市としての考えを問う。

**市民の暮らしに目を向けた物価高対策としていただきたい
本市ができる物価高対策を着実に講じ、
市民に寄り添うまちの実現に取り組む (市長)**

答 国の経済対策の方向性や財源措置を的確に踏まえ、重点支援地方交付金などを有効に活用しながら、物価高騰の影響を受けている生活者、とりわけ子育て世帯や高齢者、中小企業・小規模事業者への支援について、効果的な事業を検討・実施する。今後も、市民の皆様の暮らしと地域経済を守るといふ視点に立ち、国の動向も注視しつつ、本市ができる物価高対策を着実に講じ、市民に寄り添うまちの実現に取り組む。



病児保育の導入について

阪南市民の会 山本 光男



問 「住みよきランキング2024 (週刊東洋経済都市データパック)」にて全国ワースト2位は阪南市であり、全国ワーストの三重県志摩市では病児保育が行われており、令和5年までは利用料一日2千円、令和6年から無料である。貝塚市や熊取町で病児保育事業、泉佐野市では、病気やケガの回復期に園児を預かる病後児保育事業がある。泉南市も病児保育事業がある中、本市の病児保育事業の導入について問う。

**本市の病児保育事業の導入について伺う
保護者ニーズ、近隣自治体や民間活用を含め
調査研究に努める (こども未来部長)**

答 本市では、公立保育所2所、民間認定こども園1園において、体調不良児対応型病児保育を実施しており家庭保育が困難な子どもたちの病児対応型、病後児対応型の病児保育事業については、現状、利用希望があった場合、近隣自治体の施設を案内している。なお、市主体での実施は、あらゆる調整等を踏まえると、現時点では難しいが、保護者ニーズや近隣自治体等の動向を注視し、民間活用を含め調査研究に努める。



その他の質問事項

○第2次子育て拠点再構築方針について



その他の質問事項

○行財政改革について
○老朽化しているインフラ整備について



政務活動費の交付実績を、 阪南市議会ウェブサイトにて公開しています。

議員ごとの政務活動費の交付状況及びその用途、領収書等について、現在、直近令和6年度分までを公開しています。

市議会ウェブサイト、「政務活動費について」よりご覧ください。



高齢者支援について

無党派 見本 栄次



問 ①一人暮らしの身寄りなき人や親族がいても協力が得られない人たちに對する見守り体制はどのようにしているのか②くらし丸ごと相談室以外に、終活等の相談ができる場はどのようなものがあるのか③病院通いや買い物等の移動支援についても切実な困りごとで、今後どのような支援をするのか、お聞きする

移動支援についても切実な困りごと、今後どのような支援をするのか
喫緊の課題。全ての可能性をゼロにすることなく、速やかに検討を進める(市長)



答 ①くらしの安心ダイヤル事業への登録を勧めており、登録情報は地域の関係団体に提供し、本人の希望に応じた支援を行っている②地域包括支援センターでは、高齢者だけでなく幅広い世代の方の受皿として、機能している③コミュニティバス、各公共交通、福祉有償運送や公共ライドシェア、共助型のライドシェア、グリーンズローモビリティなど、全ての可能性をゼロにすることなく速やかに検討を進める。

安全・安心なまちづくりについて

公明党 二神 勝



元泉鳥取高等学校の避難所について、今後の方向性についてお聞きする
大阪府と緊密に連携し、協定に基づく運用体制の着実な実装に取り組み(危機管理監)



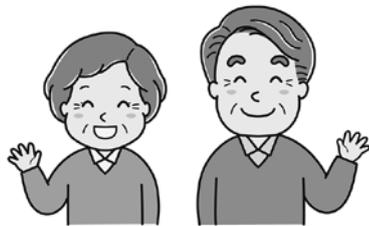
問 元泉鳥取高等学校の避難所について、大阪府立泉鳥取高等学校は、令和7年3月31日をもって閉校となった。周辺の住民さんから、「阪南市の避難所と指定されているにも関わらず、電気・ガス・水道が止められていては、地震等の災害時に避難所として機能しないのではないか？」との心配の声がある。避難所としての現状を伺うとともに、今後の方向性についてお聞きする。

答 電気・水道は、施設の維持管理の観点から、引き続き大阪府により供給が継続されている。ガスは、避難所環境の確保に向け、本市が機器の点検を実施できるように、現在大阪府教育庁と調整を進めている。今後も大阪府と緊密に連携し、協定に基づく運用体制の着実な実装、また、ライフラインの確実な確保並びに避難所機能の切れない維持に万全を期し、市民の皆さんの安全・安心の確保に全力で取り組む。

その他の質問事

○道路整備について

○桃の木台小学校トイレ改修について



あなたも議会を傍聴しませんか

市議会には定例会(3月・6月・9月・12月)、臨時会(必要の都度)と委員会があります。傍聴には難しい手続きは不要です。当日、議会事務局にて受付(住所、氏名等記入)していただくだけで自由に傍聴できます。議場の定員は34名、委員会の同室傍聴は先着順4名(受付開始時間は8時45分からです)です。

また、定例会は委員会室や市役所ロビーでテレビ中継、委員会は委員会室でテレビ中継も行っています。どうぞお気軽にお越しください。傍聴された方を対象にアンケートを実施しておりますので、ご協力をお願いいたします。

なお、12月定例会の傍聴者数は、延べ44人でした。会議録は、図書館・公民館・市民情報コーナー、または市議会ウェブサイトで閲覧できます。なお12月定例会の会議録は2月末頃に完成予定です。

次の定例会は、**3月3日(火)**からの予定です。

詳しくは議会事務局まで
471-5680
(直通)



総務事業常任委員会 10月22日(水)

一般府道鳥取吉見泉佐野線交通安全対策事業について

【市からの報告内容】

本事業については、阪南市通学路交通安全プログラムに基づき、歩行者の安全を確保することを目的に歩道整備を実施する事業です。

本市福島地区と泉南市男里浜地区に架かる菟砥橋の上流側に自歩道橋を設置し、歩行者及び自転車と自動車を分ける予定です。本事業は大阪府の事業ですが、測量及び用地取得まで、阪南市へ委託されており、費用は、全額大阪府より支払われることとなります。令和7年からおおむね10年をかけて令和16年度に完成する予定です。

主な質疑・答弁・意見は次のとおりです。

委員 10年程度かかるとのことであるが、どんどん老朽化していくので、阪

南市としても府に言えることはしつかり言っていたきたい。

道路公園課長 優先順位等があるとは聞いているが、これからも劣化していくのは周知の事実であることから、大阪府へ要望していく。

委員 地域の方に丁寧な説明をして、少しでも早く進むように、阪南市も協力し、地域の安全のために頑張ってください。

委員 工事の延長が約300メートルということ、橋を取り囲み、安全性がより確保される状態となるのか。

道路公園課長 歩道と車道を分離できるので、交通安全に寄与すると考えている。また、車道も少し形状を変更すると聞いていることから、車も見通しがよくなると考えられる。



▲自歩道橋の設置が予定されている菟砥橋

厚生文教常任委員会 10月23日(木)

阪南市幼保連携型認定こども園運営事業者の募集について

【市からの報告内容】

子育て拠点の再構築については、人口減少や少子化の進行等を踏まえ、本市の限られた財源の中で、施設の建て替えや保育の質の向上など、新しい時代に対応し、将来にわたって本市の教育・保育環境の継承・充実を図るとともに、安全・安心で長期的に安定した子育て環境を促進するため、第2次阪南市子育て拠点再構築方針を本年8月に策定し、現在、再構築を進めているところです。

本方針の中で、下荘保育所については老朽化が進んでいて、早期の施設整備を図ること及び持続可能な行財政運営の視点から、運営主体は民間とし、令和10年4月の開園を目指し、下荘地域での用地確保を要件に、公募により幼保連携型認定こども園の運営団体を求めることとし、令和7年11月4日より本公募を開始する予定です。

主な質疑・答弁・意見は次のとおりです。

【こども政策課長】

幼児教育その他認

定こども園等の経営に通じる経験のある方を考えている。

委員 選定委員について、学識経験が2名、阪南市の職員が3名で職員の方が多いことに疑問がある。

こども政策課長 プロポーザル選定委員会条例に基づいて選定している。職員は保育所現場の意見を吸い上げ、一定反映しているところで、学識経験者も経験豊富な方で、現場経験のある方の選定を予定している。

委員 下荘保育所の耐震性はいかがか。

こども政策課長 内部の老朽化が激しく、大規模改修等が必須である。

委員 拙速に進んでいて不安の声が多い。今後のスケジュールもあるが、今まで築き上げてきた経過があるので、それを大事にしていきたい。



関西エアポート株式会社
と意見交換会

日時：令和7年10月20日（月）
場所：関西エアポート株式会社

【意見交換会の内容】

大阪府の南部8市議会の正副議長で構成する大阪府南部市議会議長会で1国際線エリアを視察した後、関西エアポート株式会社と意見交換会を実施しました。

関西国際空港の現況と今後について説明があり、空港施設の拡張による働く方の人材不足の解消が喫緊の課題であるとのことでした。



▲意見交換会の様子

第二阪和国道
複線化要望活動

日時：令和7年10月31日（金）
場所：国土交通省・衆議院議員会館

【要望内容】

第二阪和国道は、大阪と和歌山を結ぶ広域幹線道路であり、関西国際空港関連施設整備大綱に位置づけられ、国際交流の拠点である関西国際空港へのアクセス道路として、きわめて重要な道路です。

今後、想定される空港の年間発着回数の上限拡大などにより、物流やインバウンドなどによる人流の増加も期待されることから、4車線全線開通の実現に向けた整備促進の要望活動を和歌山市・岬町と共に実施しました。



▲国土交通省への複線化要望の様子

大阪府市議会議長会
議員研修会

日時：令和7年11月18日（火）
場所：フエニーチェ堺
講師：大阪大学特任教授
澤 芳樹 氏

【研修の内容】

「医学のレジリエンス〜みらいへの挑戦と貢献〜」を題材に、大阪関西万博で話題となったiPS細胞研究、日本再生医療学会の理事長としての歩みなど、これからの医療のあり方などの講義を受けてきました。



▲大阪府市議会議長会議員研修会の様子

編集後記

向春の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。まだまだ寒さが残る中とは存じます。任期満了に伴う一般選挙後、新たな市議会議員団による初の本会議が昨年12月に行われ、本号はその内容となっております。財政非常事態宣言解除後においても課題が山積となっており、具体的な解決に向けた方向性、そして日々の取組を、本誌を通じて市民の皆様方に引き続き丁寧な情報提供を行ってまいります。

（本郷 真也）

議会広報
編集委員会委員

- | | |
|--------|--------|
| 委員 長 | 石橋 史年 |
| 副委員 長 | 山本 光男 |
| 委員 | 本郷 真也 |
| 委員 | 福田 雅之 |
| 委員 | 岡 やよい |
| オブザーバー | 山本 守 護 |
| 議長 | 山本 守 護 |
| 副議長 | 畑中 守 護 |

「ご意見」をください

本誌が、皆さんにとってより身近なものになりますよう、内容やレイアウトについての提言等、どのようなことでも結構ですので、「意見」感想がありましたら、左記までお寄せください。

〒599-0292

阪南市尾崎町35番地の1

議会広報編集委員会

TEL 471-5680(直)

E-mail gikai-syomu@city.hannan.lg.jp